

🛡️ 労災対策は「身体」から「認知」へ

REAXION 安全能力測定

事故の“手前”を可視化する

その事故、本当に防げていますか？

判断の遅れによる事故増加

突発的な事態への反応遅れや、危険箇所の見落としなど、認知・判断ミスに起因する事故が現場で多発しています。

高齢化でリスク上昇

ベテラン作業員の加齢に伴う反応速度の低下は避けられません。経験則だけではカバーしきれない「身体機能の衰え」が顕在化しています。

安全対策は“体力前提”のまま

健康診断や体力測定は行われていても、「脳の反応速度」や「判断力」といった認知機能に関する定量的な指標は、現場の安全管理から抜け落ちています。

→ 従来のやり方だけでは、事故はなくならない

労災対策が変わり始めている

高齢労働者の割合増加（推移）



厚生労働省指針の改定

「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」により、身体機能だけでなく**認知機能低下への対応**が事業者に求められるようになりました。

認知機能への対応が重要に

従来の「注意喚起」や「手順書」だけでは防げない、**脳の反応遅れに起因する事故**への対策が急務となっています。

POINT

社会の変化により、企業は「**認知安全**」への対応必須フェーズへ

事故の原因は「認知→判断→反応」



事故は突然起きるものではなく、認知・判断・反応という**脳のプロセスにおける遅れやミス**が原因です。
この「見えない遅れ」を特定することが、本来の事故防止につながります。

だから、フィジカル（体力）だけでは不十分なのです

処理速度トレーニングだけが、認知症リスクを低減する

20年間追跡研究（ACTIVE Study）が証明した、唯一の認知症予防トレーニング

📊 研究比較：3種類のトレーニング

記憶トレーニング × 効果なし

認知症リスク低減：なし

推論トレーニング × 効果なし

認知症リスク低減：なし

処理速度トレーニング ✔️ 唯一、認知症リスクを低減

認知症リスク低減：25%

⚡ 処理速度とは何か

視覚刺激 → 即時行動のスピード

視覚
認識

判断
処理

反応
実行

行動
結果

REAXION Safetyは、視覚トレーニングと処理速度（反応）測定を組み合わせることで、科学的根拠のある改善を実現

速く・正しく反応する能力を鍛えることが、**将来の脳を守る、最も確かな方法**

出典：Marsiske M, et al. (ACTIVE Study Research Group) "Long-term effects of cognitive training on everyday functional outcomes in older adults." *Journal of the American Geriatrics Society*. 2017; 65(11): 2416-2425. DOI: 10.1111/jgs.14935

REAXION安全能力測定とは



認知・判断・反応を測定

従来測定が難しかった
「脳の処理速度」を
統合的に計測します



安全能力をスコア化

感覚に頼っていた
「危なさ」や「安全度」を
客観的な数値にします



事故の予兆を可視化

事故が起きる前に
リスクの高い箇所や人を特定し
未然防止につなげます

現場の「**認知安全**」をつくる新しい安全対策

測定の仕組み

MS/秒単位で計測される一連の脳内プロセス



現場の実作業に近いタスクで、本来の能力を正確に測定

※ タブレット等を使い、数分間のテストで完了します

安全能力レポート

総合スコア



⚠️ 要注意レベル

能力バランス分析



リスクタイプ分類

● **高リスク (High)**
事故発生確率が高い状態

● **中リスク (Middle)**
注意が必要な状態

● **低リスク (Low)**
安定している状態

🔍 直感的なビジュアルで、誰が・どこが危険かが一目でわかります

導入で変わること



配置判断の精度向上

個人の特性データに基づき
適材適所の配置が可能に。
高リスク作業への不適合を防ぎます。



ヒヤリハット削減

事故の一步手前にある
「見えないリスク」に早期介入。
重大事故の芽を摘み取ります。



教育の効率化

一律の安全教育ではなく
個人の弱点に特化した
トレーニングを実施できます。

安全管理は、「感覚頼り」から「データドリブン」へ

物流企業での活用事例

🏠 大手物流センター A社

✓ フォークリフト事故対策

運転者の反応速度を定期測定し、基準以下の日は乗車制限を実施。

✓ 高リスク人材の事前把握

採用時の適性検査として活用し、配置リスクを事前に可視化。

導入半年で物損事故件数

↓ **40% 削減**

“

“危ない兆候”が
数値で見える
ようになった

安全管理責任者 様

”

現場の「なんとなく危ない」を確かなエビデンスへ

利用者の声

導入企業からの具体的な評価と改善事例

製造業

★★★★★

 製造業A社

安全管理責任者

"測定結果が明確で配置判断に活用できる。高リスク作業者を事前に把握できた。"

物流業

★★★★☆

 物流B社

人事部長

"ヒヤリハットが30%削減した。予兆段階で介入できる体制が整った。"

建設業

★★★★★

 建設C社

現場責任者

"高齢作業員の適性判断に有効。配置見直しで事故を防止できた。"

食品業

★★★★☆

 食品D社

品質管理課長

"衛生管理と安全対策の両立が可能になった。従業員の意識も向上。"

電子業

★★★★★

 電子E社

生産管理部長

"精密作業者の適性判断が容易になった。品質不良も減少した。"

化学業

★★★★★

 化学F社

安全衛生担当

"危険物取扱者の適性評価が定量化できた。安全管理が向上した。"

RESULT

導入企業から高い評価をいただいています

料金プラン

企業の規模とニーズに応じた3つのプランをご用意

ベーシック

小規模企業向けの基本プラン

30万円（初期費用）

月額：5万円

- ✓月1回測定
- ✓基本サポート
- ✓標準レポート
- ✓メールサポート
- ✓初期設定サポート

最適：従業員10名以下

おすすめ

スタンダード

中規模企業向けの標準プラン

50万円（初期費用）

月額：8万円

- ✓月2回測定
- ✓レポート分析付き
- ✓電話・メールサポート
- ✓導入支援
- ✓カスタマイズ可能

最適：従業員10-50名

プレミアム

大規模企業向けの高機能プラン

80万円（初期費用）

月額：12万円

- ✓無制限測定
- ✓専任コンサル付き
- ✓24時間サポート
- ✓完全カスタマイズ
- ✓導入・運用サポート

最適：従業員50名以上

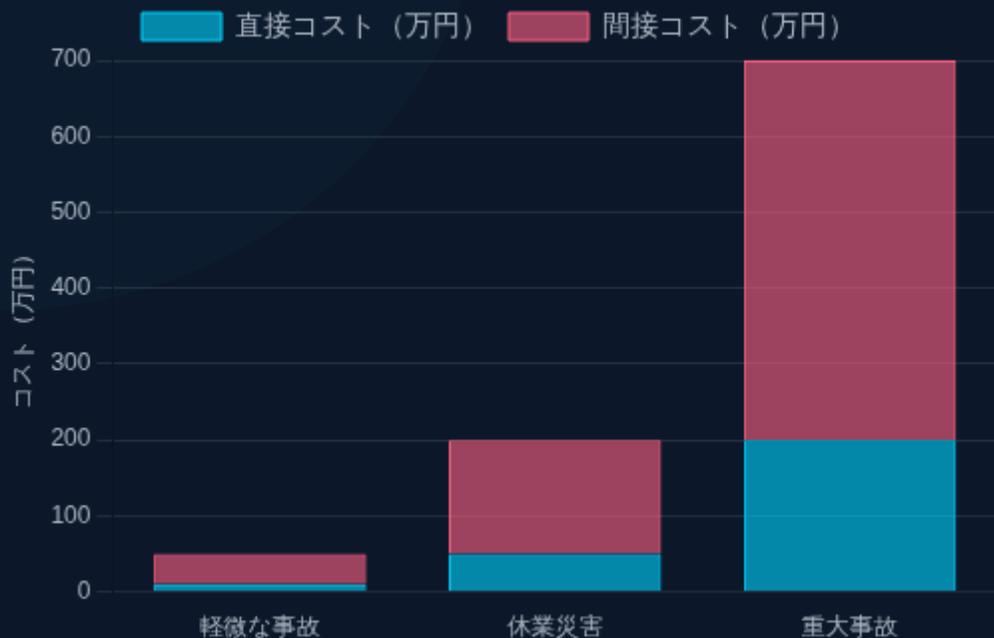
 ※価格は税別です

 ※カスタマイズプランも対応可能

 お問い合わせはこちら

事故はコストである

事故発生時の想定コスト（1件あたり）



📷 見えないコストの甚大さ

治療費や補償費などの直接コストに対し、生産停止、代替え人員確保、企業イメージ低下などの**間接コストは数倍**に膨れ上がります。

📈 30%削減でROI成立

REAXION導入により事故を30%削減できれば、**投資回収 (ROI) は十分に成立**します。予防投資はコストではなく利益を生む戦略です。

POINT

事故削減は**最大のコスト削減**であり、**確実な利益貢献**

導入までの流れ



まずは体験から

貴社の現場で実際に測定を行い、潜在的なリスクを可視化してみませんか？

📧 お問い合わせ・日程調整